

貴志川線ニュース

23年度上半期運輸実績

乗車人員微増も定期外振るわず 定期は健闘

●乗車人員

対象期間	定期外	定期	計
10月	97.6%	101.1%	100.2%
4月～9月累計	94.9%	104.5%	101.3%

●運輸収入

対象期間	定期外	定期	計
10月	94.5%	100.2%	97.0%
4月～9月累計	94.1%	104.0%	98.4%

この程役員会で23年度上半期(4月～9月)と10月の運輸実績の説明をいただきました。(左記の数字は対前年比です)

特徴として、定期が健闘(通学は過去最高)しているものの、定期外が大震災の影響と昨年以降ハード面の整備を行っていないため8月、9月が対前年比84%台で推移したため全体の足を引っ張りました。和歌山電鐵では、今後前年実績を確保するため力を入れたいとしており、皆様の一層のご利用をお願いいたします。

ご入会ありがとうございます 23年度会員 引き続き2000名を突破

貴志川線の未来をつくる会では、23年度会費の納入をお願いしてきましたが、11月26日現在で2128名のご入会を確認し、入会更新手続きを始めた18年度以降5年間連続して2000名を超える入会をいただきました。貴志川線に寄せる住民の熱意の表れと深く感謝申し上げます。

貴志川線は、毎年度乗車人員、収入とも南海電鐵経営の最終年度よりは増となっていますが、未だ黒字経営には至っていません。貴志川線を永続させていく何より乗客増に向けた地元住民の取り組みが必要となります。貴志川線の未来をつくる会では、貴志川線の応援団として引き続き皆さんとともに運動を強化してまいりますので、今後とも一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

鉄道の日記念 貴志川線電車フェスティバル大盛況

親子連れ、鉄道ファンら2000名が来場

鉄道の日記念「貴志川線電車フェスティバル」が10月23日伊太祈曽駅構内で、和歌山電鐵とつくる会の共催で開催されました。

体験イベント、ミニトレインで車庫探検、会場内クイズラリーなど多彩なイベントが行われ子供たちに大人気、親子連れなどで終日賑わいました。

「あったらいいなこんな電車子ども絵画展」

フェスティバルで募集した子ども絵画展には514点もの応募があり、全ての絵が車庫内に展示されました。優秀賞12点の表彰式も行われ、濱口代表から賞状と賞品が手渡されました。



マナーを守って心ゆたかな貴志川線 混雑時は一人でも多く座れるよう譲り合いましょう